

第21回 山梨県介護老人保健施設大会抄録用紙

演 題	おまんと～おらんと～の言うこん聞いてくりよ～
副 題	あなた達、私たちの言うこと（想い）を聞いてください

フリガナ	キョウナン ケアホーム イイトミ
施 設 名	峡南ケアホームいいとみ
フリガナ	カイゴフクシシ・モチヅキユウタ
発表者(職名・氏名)	介護福祉士 望月優太
フリガナ	イトウ・モチヅキマキ・ナトリ・サワノボリ・イノウエ
共同研究者	伊藤・望月真・名取・沢登 CM・井上 SW

【はじめに】

山梨県の高齢化率は全国よりも3年進んでいると言われ、峡南地域は高齢化率上位5位に入っている。利用者の中には、老老介護や独居世帯により、在宅に戻りにくい方も多数存在する。

昨年、利用者の生活歴を深く知るために、人生史のDVDを作成し、利用者を知る大切さを再確認してきた。施設では、利用者のニーズや想いを本人・職員が諦めてしまう環境であると感じ、職員から『実際に夢を叶えたい』との声があがった。そこで、聞き取りによるアンケートを実施、その結果から、利用者5名の想いを叶える取り組みを行なった。

ニーズを実現することにより、利用者にとって更なるQOLの向上に繋がると考え、その成果をここに報告する。

【方法】

- ① 『利用者の想い・今したいこと』アンケート
(興味・関心チェックシート改良版)
 - ・ 介護担当者がアンケートを用いて、利用者全員に聞き取り調査を行う。聞き取り不可の方は、生活歴や家族から再調査。
 - ・ チェックシートを集計し対象利用者の設定。
- ② ご家族との打ち合わせ
 - ・ チェックシートを元に『想い』『したいこと』をピックアップし計画書(夢プラン)を作成。
- ③ 夢プランを作成～日程調整・注意点確認
- ④ 評価：利用者の声、ご家族へのアンケート

【対象者5名：夢プラン立案5名：実施2名】

S・H様 女性 92歳 要介護4 A1-IIa

1. 野球(巨人戦)を見に行きたい
 2. うな重が食べたい
 3. お墓参りをしたい
- ☆ 野球観戦は遠方のため断念、家族とお墓参り～近所の友人と交流～定食屋で飲食する計画を実施

K・Y様 男性 92歳 要介護2 B2-IIIb

1. 家族と写真が撮りたい
 2. 自家用車を運転してN地区の自宅に行きたい
 3. 居酒屋に行きたい。気軽にワインを飲みたい
- ☆ 車の運転は出来ず断念も、自宅へ行き車の様子を見る～家族団らん～居酒屋で飲食する計画を実施

【結果】

『私の想い・今したいこと』アンケート結果
 主な項目(一般棟/認知棟)(聞き取り可:19名/23名)
 *会いたい友達・会いたい人がいる (6名/15名)
 *お墓参りをしたい (4名/19名)
 *家族・親戚と団欒したい (4名/18名)
 *買いたい物・食べたい物がある (3名/16名)
 <利用者から>

・お墓参りでは、近づくにつれ涙が自然と出てしまった。ご先祖様に会うことが出来て安心できた。

・家族や遠方の親せきまで来てくれて、話が尽きなかった。家族が赤飯や稲荷ずしを用意して近所の家にまで振る舞った。

<ご家族から>

・お墓参りは普段連れていく事が出来ない場所なので助かります。

・家族団欒で写真撮影ができて良かった。

・この活動は良い事なので是非お願いしたい。このような活動で楽しみを持ってたらと思う。

【考察】

※介護する側には、常に権利擁護の視点から、どのような状態であっても、その人の選択や意思決定を支援し、『最後までその人らしい暮らしができる』サービス提供が求められる※と述べている様に、今回の取り組みは、『想い』=『その人らしさ』と繋がり、施設入所していても想いを実現し、権利を守る取り組みだったといえる。御家族の心理としては、家族の介護力や環境面の要因により、御家族との外出が不可能なケースもあり、その場に専門職がいることで実現できる事が増えると考えられる。

利用者が今したいことは何か?楽しみにしていることは何か?といった利用者の想いを職員個々で把握し、その人らしさを支える考え方を根付き、その想いを具体的にすることが大切である。

【まとめ】

その人の想いを利用者や家族から聞き取り、得た情報を参考に、想像力と創造力を働かせ、職員一人一人が自ら実行していけるように、この取り組みを、いいとみの特色ある定期の行事として取り入れていきたい。